



議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
編集 議会だより編集委員会
〒273-0195
鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
電話 047(445)1191 (直通)
FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



1月22日(日)に
2023ルーキー鎌スタ☆お披露目会
が開催されました。



12月会議

鎌ヶ谷市個人情報の保護に関する
法律施行条例の制定についてを
可決しました。

この条例は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律により改正される個人情報の保護に関する法律が施行され、令和5年4月1日から地方公共団体等の個人情報保護制度について全国的な共通ルールが規定されること等を踏まえ、現行の鎌ヶ谷市個人情報保護条例の全部及び関係する条例の一部を改正するものです。

今会議では、市長から提出された議案等19件について審議しました。

(審議の結果は4面に掲載)

副市長の選任に同意

現副市長の北村眞一氏の任期が満了するため、同氏を再任することに同意しました。

インターネット議会中継を配信しています

市議会では開かれた議会を目指し、本会議の様を生中継及び録画中継により配信しています。

市議会のホームページから、ご覧になれます。

鎌ヶ谷市議会のホームページアドレス及び二次元コードはこの面の右上に掲載しています。

12月会議日程

11月24日(木)開議	会議期間の決定
27日(日)お知らせ号発行	議案の提案説明
29日(火)議案に対する質疑	
30日(水)総務企画常任委員会	
都市・市民生活常任委員会	
12月1日(木)教育福祉常任委員会	
2日(金)一般質問	
5日(月)一般質問	
6日(火)一般質問	
7日(水)一般質問	
9日(金)委員長報告	
追加議案の上程	
質疑・討論・採決	
散会	

請願・陳情を提出される方へ

請願・陳情はどなたでも提出することができます。ものですが、定例の会議で審議を希望する場合は、議会事務局窓口へ直接提出してください。
請願書は、議員の紹介が必要です。(※陳情書は不要)

要旨は簡潔、明瞭に記載してください。
内容が多方面にわたる場合は、それぞれ別の請願書(陳情書)に分けてください。

なお、郵送により提出された陳情は、その写しを全議員に配付しますが、審議はいたしません。
詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

次回の3月会議は2月16日(木)に開議予定です。

市政に関する一般質問 12月会議は18名の議員が質問

公共施設への太陽光発電システムの導入について

宗川 洋一 議員

問 太陽光発電システムの導入について、市の対応を伺います。

答 公共施設の屋根を民間事業者に貸し出し、再生可能エネルギーを活用するPPA方式の実現を目指した「公共施設における率先的な太陽光発電等の設置取組方針」を令和4年10月に策定しました。

問 対象となる公共施設を伺います。

答 鎌ヶ谷市地域防災計画で災害時に避難施設等として位置付けられた公共施設、または業務継続計画により災害等発生時の防災拠点等を対象と想定しています。

鎌ヶ谷市内における国・千葉県の事業について

松澤 武人 議員

問 国道及び県道に対する市民からの要望と対応について伺います。

答 市内には、国道404号をはじめ主要地方道3路線が東西南北に走り、いずれの道路も交通量が多い状況です。このため、市民からは歩道の新設や既存の歩道の段差解消など維持管理について日頃から多くの意見や要望をいただきます。

令和5年度予算編成について

小易 和彦 議員

問 重点的に実施する施策など、予算編成に対する市長の決意を伺います。

答 令和4年度予算では、公約で掲げた「今を大切に、未来に希望を持てるまちづくり」への第一歩を踏み出すことができたと考えており、令和5年度予算ではその歩みをさらに進めていくという強い

の現場調査等を行い、国への補助金の交付申請等を経て、順次工事を実施していく予定です。



消防本部屋上に設置されている太陽光発電設備

近までの約450m区間の歩道整備事業に着手し、安全安心で快適な歩行空間の確保に努めています。



「くり」と、まちづくりの5つの政策について、引き続き重点的に取り組んでいきます。特に北千葉道路は、本市の将来を左右する大変重要な事業であり、これまで以上に積極的な事業展開を図ります。



第4次鎌ヶ谷市歩道等整備計画の内容と課題を問う

津久井 清氏 議員

問 鎌ヶ谷市市民意識調査によると、道路の状況に対する市民の満足度は平成25年度66.4%、平成30年度65.7%と極めて高くなっています。市の認識を伺います。

答 より一層、道路整備を進めてほしいとの市民の声を受け止め、引き続き道路整備等を進めます。

問 市民の道路に対する要望を集中的に聴く「道路月間」等を設けてはいかがですか。

答 要望等は電話やメール等を通じて伺っています。

がん対策について

伊福 幸一 議員

問 前立腺がん検診の導入及び検診費用の助成について、市の見解を伺います。

答 前立腺がん検診は、公的に実施する対策型検診として推奨されていないことから、本市では実施していません。

また、費用助成も行っていないですが、前立腺がんは5年生存率が98.7%と高いものの平成27年度以降、男性が罹患するがんの中で最も多いがんであることから、国の動向等を注視しながら調査研究してまいります。



問 医療用ウィッグや胸部補整具購入費用などの助成を行うアピアランスサポート助成事業の導入について、見解を伺います。

議会だよりについて ご意見・ご感想をお寄せください

お気づきの点などございましたら、電話や、ホームページのお問い合わせメールフォームからお知らせください。いただいた貴重なご意見等は、今後の議会だより作成の参考とさせていただきます。

自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)推進計画について

鈴木 哲也 議員

問 他市で実施された自治体DX(デジタル・トランスフォーメーション)のモデル事業について内容を伺います。

答 博物館や動物園の案内等のポランティア、健康イベント等へ参加した場合にポイントを付与するなど、内容は多岐にわたります。

妊娠から子育て期までの切れ目のない支援について

富田 信恵 議員

問 核家族が進む中、慣れない育児や家事と仕事の両立に心身の健康を崩す産婦も多く、産後の家事、育児支援について独自の支援事業や民間サービスの費用助成を開始している近隣市も増えています。各市の取組状況を伺います。

答 白井市、我孫子市、市川市、流山市では、市や民間の委託事業者からホームヘルパーを派遣し、家事支援や育児の相談助言を行うヘルプサービスを実施しています。

マスク着用による子どもの発育への影響について

河内 一朗 議員

問 長期間のマスク生活による、子どもたちの健康被害やコミュニケーション能力の低下を指摘する声に対する市の見解と対応策を伺います。

答 「相手の感情が読み取りづらい」「自分の意思を伝えるにくい」などコミュニケーションに関する問題を懸念する声があることは承知しています。

地域の活性化に向けたまちづくりについて

中村 潤一 議員

問 市街化区域と市街化調整区域の概要を伺います。

答 都市計画法に基づき、優先的に市街化すべき市街化区域と、当面できる限り市街化を抑制すべき市街化調整区域とに区分されるもので、本市の両区域の面積は、おおむね同程度となっています。

問 市街化調整区域の現状と課題を伺います。

答 軽井沢、佐津間、栗野、初富、串崎新田、中沢では高齢化率が高い傾向が見られます。自然環境の保全と農業の活性化、地域の暮らしを維持

問 鎌ヶ谷市第3次行財政改革推進プランの取組項目の一つに「マイナンバークードの利用促進」を定めており、国が構築及び運用しているマイキープラットフォームを活用した独自サービスを調査、研究し、導入を検討します。今年度は、昨年度に実施した国の自治体ポイントのモデル事業の情報収集及び効果検証を予定しています。

の取組を伺います。

答 市で事業は実施していませんが、ふれあいサービス事業を実施している社会福祉協議会に補助金を交付することで支援しています。市のファミリーサポートセンター事業については、近隣市や市民ニーズを注視し、援助対象年齢を6ヶ月未満へ引き下げる等調査研究してまいります。

問 現在、教育委員会から各学校へ通知しているところですが、感染状況の落ち着きが見られた適切な時期に、場面に応じたマスクの着用について、教育長通知の発出を考慮しています。



問 市街化調整区域内のまちづくりについて伺います。

答 無秩序な土地利用とならないことを前提に、福祉施設など公共性の高い施設などの建築が可能です。今後計画されている北千葉道路沿線では必要に応じて土地利用方針などを検討します。

公立中学校における部活動について

後関 俊一 議員

市ガイドラインに示されている部活動の活動時間を伺います。

平日の練習時間は朝、放課後合わせて2時間程度とし平日に1日以上休養日を設けています。土日は原則どちらか1日を休養日としています。

本市の部活動外部指導者について伺います。

現在、活動している部活

教職員がいなくても部活動の練習や大会の引率ができます。千葉県では、令和5年度に各市町村で1部活動以上の導入を予定しています。



ごみの共同処理について

大野 幸一 議員

柏市は3つの清掃工場を有し、2つの清掃工場の体制で対応が可能なことからクリーンセンターしらさぎでの共同処理の解消を前提とした協議開始の申入れがありました。これを受け入れた理由を伺います。

先行が見通せない不安定な状況が続くことは、地域住民はもとより、本市のこれからの環境行政に大きな影響



クリーンセンターしらさぎ

を及ぼすことが想定されることから、今後実務的に課題や対応策などを検討していくことが両市の責任と考え、協議の申入れを受け入れました。

地域住民の生活を守るという強い信念のもと協議を進めてもらいたいと考えますが今後の方向性について伺います。

速やかに協議に入ること本市の廃棄物処理が安心で

市民への情報提供・配信サービスについて

森谷 宏 議員

かがや安心eメールと防災行政無線の連携と、配信内容を伺います。

かがや安心eメールと防災行政無線は連携しています。また、地震、気象警報、国民保護情報等の情報はJアラートとも自動連動しています。Jアラートからの地震情報は、震度5弱以上は防災行政無線が放送され、同時にかがや安心eメールも配信されます。その他、避難所開設情報や行方不明者情報、電話詐欺情報



今後、QRコードの利用方法について分かりやすい解説記事を掲載するなど検討していきます。

報などを配信しています。広報かがやにQRコードを掲載する目的を伺います。

スマートフォンを利用しQRコードを読み取ることで必要とする情報と簡単にアクセスすることができることから、サービス向上の面で有効であると考え、掲載しています。

QRコードをスマートフォンで読み取る方法等の周知について、市の見解を伺います。

少子化対策について

葛山 繁隆 議員

少子化対策の取組について伺います。

少子化対策は、本市のみならず国や県と連携して取り組んで解決すべき課題です。妊娠前から子育て期までの切れ目のないきめ細やかな支援や、地域全体で子育てを支えるための環境づくりなど、子育て環境の充実に継続して取り組めます。

教育面での経済的な支援策について伺います。

多子世帯の負担軽減策として第3子以降の給食費の半額免除を実施していますが、令和5年1月からは、第3子以降の給食費の全額無償化を予定しています。



子育て支援の充実について

矢崎 悟 議員

市独自の支援策である高校生への子ども医療費の助成は、償還払いとなっています。市川市や柏市などと連名で千葉県に要望活動を行ったとのことですが内容について伺います。

千葉県の助成対象を高校生まで拡大すること、医療機関で自己負担のみ支払う現物給付で実施できるように要望しました。助成の拡大は持続可能な制度となるよう検討するとの回答があり、現物給付化の体制構築については、令和5年8月の実施に向けて検討を進めているとのこと

出産・子育て応援交付金事業について、妊娠・出産時にそれぞれ5万円の給付と合わせ、伴走型相談支援を実施しますが、子育ての孤立



小・中学校の学校給食について

松原 美子 議員

地産地消の取組状況について伺います。

大根やカブ、梨など野菜や果物を使用した鎌産鎌消費産物を農家の協力を得ながら実施し、令和3年度は20回、今年度は11月までに22回実施しています。

市川市では令和5年度から学校給食費の完全無償化を行う場合、約4億円の経費

会計年度任用職員について

佐竹 知之 議員

本市における会計年度任用職員の人数と正規職員との比率について伺います。

令和4年4月1日現在で796名おり、その内訳はフルタイムが91名、パートタイムが705名です。パートタイム勤務の時間や形態などを考慮し、

正規職員の勤務時間に換算した場合の比率は、会計年度任用職員が35%、正規職員が65%です。

次年度の任用はどのような決められるのか伺います。

任用にあたっては、平等取扱いの原則や成績主義に基づき客観的な能力の実証を得ることが条件であるため、人事評価に基づき能力実証がされていること、勤務態度、勤務実績が良好であることが前提となります。また、次年度も同一の職務内容の職が設置されていることや、本人の意向調査を踏まえ、継続の希望がある場合には、原則として次年度も任用しています。

草木が繁茂した空き地の管理について

土屋 裕彦 議員

個人で雑草等を伐採する費用に対する補助制度などはありませんか。

本市に該当する補助金等はありません。

代執行しか解決する手段がないと思われるケースは、

ポストコロナにおける地域包括ケアシステムについて

佐藤 剛 議員

今後、地域包括支援センターの総合相談支援体制をさらに強化していくうえで、地域包括支援センターを増設する必要も生じてくるかと思いますが、見解を伺います。

今後、高齢者や認知症高齢者の増加による支援の複雑化や多様化に伴い、問題解決に時間を要するケースが多く

なることが予想されます。そのため、身近に相談できる場として地域包括支援センターの役割は重要と考えています。地域包括支援センターの増設については、令和6年度から令和8年度までを計画期間とする第9期鎌ヶ谷市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定していく中で、市民



鎌産鎌消費産物

が見込まれ、令和4年度の一般会計当初予算額の約1.1%となります。

議案に対する質疑

各会派の代表者が市長の提出 議案に対して、質疑しました。

政友会 葛山 繁隆

○議案第4号

問 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の改正に伴う条例改正ですが、改正の概要と改正による市民のメリットを伺います。

答 共同住宅等の住戸単位での申請が廃止されたことにより、該当する手数料区分を削除するほか、区分単位及び額の修正を行います。

また、より高い省エネ基準となる誘導基準への適合を確認する方法として、従来の算定方法のほかに新たに簡易算定方式が設けられたことにより、従来の手数料から減額措置を講じた手数料区分を新設します。

市民のメリットは、新たに導入された簡易な方法で省エネ誘導基準への適合を確認して申請した場合、申請手続の簡易化が図られるほか、従来の手数料から減額措置を講じた新たな手数料区分に該当することから申請手数料が安くなります。

○議案第9号

問 (仮称) 東部地区児童センターの概要及び開設に向けたスケジュールを伺います。

答 本施設は敷地面積2,200㎡、建築面積595㎡で1階建ての鉄骨造です。10台分の駐車

場と駐輪場のほか、子どもたちの遊び場として47㎡を確保し、複合遊具、ブランコなどの遊具エリアと防球ネットを設置し、ボール遊びができるエリアを設置する予定です。建物内には大型遊具を設置したホール、子どもたちが楽しく遊べる遊戯室のほか、図書室、集会室、保育室などを配置する予定です。

工事期間は令和5年1月から令和6年1月末までを予定し、工事完了後に備品などの整備を行い、令和6年3月頃の開設を予定しています。

の従業員も含む60歳を超えた正社員全体の給与水準を参考に、賃金構造基本統計調査等の結果も踏まえ、当分の間の措置として60歳時点の7割水準とされました。地方公務員は、国家公務員の取扱いを考慮して決定することとしていることから、本市でも7割水準にしたものです。

公明党 伊福 幸一

○議案第2号

問 定年延長となった職員の給料月額が7割水準となる理由を伺います。

答 公務員の給料は、社会一般の情勢に適用するよう変更することとされています。国家公務員については、現時点での民間企業における高齢期雇用の実情を考慮し、再雇用

○議案第3号

問 道路占用料等の金額を段階的に改定する理由を伺います。

答 国では道路占用料の額を平成20年4月以降、3年に1度、改定しています。地価の変動等を適正に反映させるための措置ですが、本市では平成9年度を最後に改定していません。

固定資産税評価額等の地価

日本共産党 松原 美子

○議案第5号

問 生活保護の医療扶助オンラインシステム資格確認の概要及び導入に当たっての課題を伺います。

答 受診時に紙で運用していた医療券や調剤券を被保護者が保持するマイナンバーカードにより、総合行政ネットワークであるLIGWAN回線を使用したオンラインにより資格確認を行うシステムです。

立憲民主党 津久井 清氏

○議案第1号

問 新たな条例に引き続く現行体制の理念の具体的な内容と鎌ヶ谷市情報公開・個人情報保護審査会の役割を伺います。

答 市独自に運用してきた条例の理念を将来にわたり引き継ぐため、これまでと同様に市民、事業者及び市の機関が一体となって個人情報の保護に取り組みことを定めています。

審査会については、改正法に定める範囲内で引き続き審査会に諮問する規定や、審査会が自発的に意見を述べるなどができる規定を設けるなど第三者機関としてのチェック機能の役割を維持するものと

水準に基づき道路占用料を試算した結果、収入総額が大幅な減となる見込みとなり、急激な変動を緩和するため令和5年度から9年度までの5年間で段階的に改定しようとするものです。

健康情報、薬剤情報、医療費通知情報の蓄積、閲覧ができて3月には本格運用が予定されています。

課題は制度施行後もマイナンバーカードを保有しない被保護者がいた場合ですが、引き続き医療券等の発行を行うなど必要な医療を受けられる体制を確保することとされています。

○議案第5号

問 東葛6市と市川市、船橋市の小中学校給食費の減免の状況を伺います。

答 本市は令和3年10月から第3子以降の半額免除を実施し、令和5年1月からは全額無償化の予定です。第3子以降の無償化は、市川市は平成24年、我孫子市は平成30年から実施しており、松戸市、船橋市、柏市、流山市、野田市は令和5年1月から実施予定です。さらに、松戸市は第2子の半額免除も併せて予定しています。また、市川市は令和5年1月から中学校給食費を、4月から小学校給食費を無償化する予定です。

子ども議会が開催されました

令和5年1月30日に、鎌ヶ谷市議会本会議場において「子ども議会」が開催されました。中学生が議員として参加し、鎌ヶ谷市の交通安全や障がいのある方が住みやすい街についてなど、市長をはじめ執行部に対し、様々な質問が活発に行われました。



令和4年12月会議の審議結果一覧

議案番号等	件名	審議結果	
議案第1号	鎌ヶ谷市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	原案可決	賛成多数
議案第2号	鎌ヶ谷市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第3号	鎌ヶ谷市道路占用料条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第4号	鎌ヶ谷市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第5号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	賛成多数
議案第6号	令和4年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	全会一致
議案第7号	令和4年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	全会一致
議案第8号	令和4年度鎌ヶ谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	全会一致
議案第9号	(仮称) 東部地区児童センター建設(建築) 工事請負契約の締結について	同意	全会一致
議案第10号	鎌ヶ谷市立南部小学校体育館改修工事請負変更契約の締結について	同意	全会一致
議案第11号	鎌ヶ谷市市道路線の認定及び廃止について	原案可決	全会一致
議案第12号	鎌ヶ谷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第13号	鎌ヶ谷市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第14号	鎌ヶ谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第15号	令和4年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	全会一致
議案第16号	令和4年度鎌ヶ谷市国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決	全会一致
議案第17号	令和4年度鎌ヶ谷市介護保険特別会計補正予算(第5号)	原案可決	全会一致
議案第18号	令和4年度鎌ヶ谷市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	全会一致
同意案第1号	副市長の選任について	同意	全会一致

※審議の詳細な内容については、市議会ホームページに掲載されている会議録をご覧ください。

市議会キッズページをホームページで公開しています

子どもたちに市議会を身近に感じてもらうために、市議会の概要を分かりやすく紹介した市議会キッズページをホームページで公開していますので、ご覧ください。



(お知らせ) 次の議会だよりは、4月29日(土)発行予定です。